

目次

序 二一世紀の平和憲法の展望……………上田勝美・澤野義一 i

——安全保障と改憲論の動向を踏まえて

I 改憲論をめぐる諸問題

憲法九条改憲論の諸相……………山内敏弘 3

緊急事態条項挿入の改憲論……………脇田吉隆 18

教育の充実・無償化と憲法改正……………橋本一雄 34

II 平和憲法の思想的源流

近代日本の非戦・軍備全廃論……………後藤正人 49

憲法九条と幣原喜重郎の平和思想	寺島俊穂	63
田畑忍の非武装永世中立論	出原政雄	78

Ⅲ 安全保障をめぐる諸問題

日本国憲法に逆行する国家安全保障戦略	奥野恒久	93
——経済にまで拡大する安全保障政策		
米・中対立と「台湾有事」と九条解釈	河野秀壽命	109
東アジアにおける新しい安全保障論：早期警報 (Early Warning)	申 鉉旣	121
——韓国市民社会の視点から		
日米地位協定と沖縄基地問題	大竹秀樹	140
核兵器禁止条約と日本の核政策	澤野義一	155
原発をめぐる安全保障問題	田中和男	170

IV 人権をめぐる諸問題

婚姻前の氏を統称する権利……………立石直子 187

——婚氏・縁氏との比較から考える

女性の政治参加……………彼谷環 198

障害のある人の人権と権利条約・差別解消法……………武川眞固 212

——人権と障害差別禁止法理の展開を中心として

「言論の自由」とヘイトスピーチ……………本多康作 226

情報時代の教育人権……………木幡洋子 242

——Society5.0時代に向けた経済政策の一環としての教育改革

V 統治制度をめぐる諸問題

国会と内閣に関する憲法問題……………元山健 259

違憲審査制と憲法裁判所導入論……………小林直三 275

地方分権と道州制の問題……………宇野義規
290

あとがき……………上田勝美・澤野義一
307

憲法研究所出版物一覧（一九六三～二〇二四年）